

— 令和 7(2025 年) 年 4 月 —

# 令和 6 年(2024 年)度事業報告書及び収支決算報告書

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

公益財団法人日本化学研究会

# 令和 6 年(2024 年)度事業報告書

公益財団法人 日本化学研究会

## I. 事業の状況

① 化学研究に対する助成（定款第 4 条第 1 号） 4,200,000 円

氏 名	所属機関／職名	研究課題	助成金額
関 貴一	弘前大学大学院理工学研究科/助教	高感度イオンセンサーを目指した、イオン応答性生体ナノ超分子構造の設計	600,000 円
渡邊 康紀	山形大学理学部/准教授	ヒト由来ホスファチジルセリン脱炭酸酵素 PISD の立体構造に基づいた新規阻害剤の創成	600,000 円
村瀬 隆史	山形大学理学部/准教授	完全フッ素化[4]ヘリセンの合成とらせん反転の抑制による物性発現	600,000 円
森 崇理	福島工業高等専門学校/准教授	放射線防護剤骨格の形成を志向した異種デュアル金属触媒系の構築と新規合成反応の開発	600,000 円
大樂 武範	福島県立医科大学総合科学教育研究センター/講師	DNA-Ag ナノ粒子の電気化学的合成と水素化反応触媒への応用	600,000 円
落合 秋人	新潟大学工学部/准教授	構造生物学と分子動力学を応用した新奇抗真菌ペプチドの機能改良	600,000 円
HAN JIHAЕ	新潟大学自然科学系/助教	ガラス形成液体電解質の探索と蓄電デバイス・電気化学プロセス電解質への応用	600,000 円

② 化学情報の流通に関する研究及び事業に対する助成（定款第 4 条第 2 号） 0 円  
採択なし。

③ 海外渡航に対する助成（定款第 4 条第 3 号） 350,000 円

氏 名	所属機関／職名	研究課題	助成金額
大川 采久	東北大学多元研/助教	第 49 回先端セラミックス・複合材料に関する国際会議(ICACC2025) フロリダ アメリカ 2025/1/26-1/31	350,000 円

もう 1 件採択したが、事情により辞退された。

④ その他の事業関係（定款第 4 条第 4 号）

本財団法人の目的を達成するための事業関係の理事間協議、各選考委員会等の開催。

## II. 庶務の概要

### (1) 役員に関する事項

2025年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事長	非常勤	飛田 博実	令 5.6.10	業務の総括	あり	東北大学名誉教授	平成 19.5
常務理事	非常勤	根東 義則	令 5.6.10	庶務・事業	あり	東北大学名誉教授	平成 25.8
常務理事	非常勤	岩本 武明	令 5.6.10	会計	あり	東北大学教授	平成 29.6
理事	非常勤	中山 亨	令 5.6.10		あり	東北大学名誉教授	平成 29.6
監事	非常勤	寶澤 光紀	令 3.6.13		あり	東北大学名誉教授	平成 15.5
監事	非常勤	福島美智子	令 4.11.27		あり	石巻専修大学名誉教授	令和 4.11

◇備考の年月は最初の就任の年月。

### (2) 評議員に関する事項

2025年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	報酬	現職	備考
評議員	非常勤	宮野 壯太郎	令和 3.6.13	あり	東北大学名誉教授	平成 31.2
評議員	非常勤	村松 隆	令和 3.6.13	あり	宮城教育大学名誉教授	令和 2.11
評議員	非常勤	西野 徳三	令和 7.2.9	あり	東北大学名誉教授	令和 7.2

◇備考の年月は最初の就任の年月。

### (3) 職員に関する事項

2025年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当事務	手当	備考
事務局長	非常勤 (常勤職員なし)	飛田 博実	令和 5.6.10	庶務・会計	なし	理事長が兼務

### (4) 会議等に関する事項

#### ①理事会

開会年月日	議事事項	会議の結果
2024年5月19日, 第208回理事会	1. 令和5年度事業報告書(案)について(配布資料-2) 2. 令和5年度収支決算報告書(案)について(配布資料-2) 3. 令和6年度化学研究連絡助成事業の選考について(配布資料-4) 今年度は化学研究助成7件が選考委員会によって選考された。 情報研究・事業助成へは1件の申請があったが、不採択となっ	原案どおり承認・可決した 原案どおり承認・可決した 原案どおり承認・可決した

	<p>た。海外渡航助成は2件が採択された（1件は後日辞退）。</p> <p>4. 次回の第98回定時評議員会の開催について 6月16日（日曜日）12時からラボシティ仙台1階会議室Cにおいて開催することについて審議し、承認された。</p>	<p>原案どおり承認・可決した</p>
<p>2024年10月19日、第209回理事会</p>	<p>1. 令和7年度化学研究連絡助成事業の募集について 昨年度のものから年度のみを変更した交付申請要項について審議した。その結果、原案通り全会一致で議決承認された。</p> <p>2. 公益法人制度改正案（令和7年4月1日適用）について 改正案について理事長が要点を説明した後、今後の方針について審議した。その結果、新システムへの移行および財務諸表の変更について、来年度以降できるだけ早く実施するという方針について、全会一致で議決承認された。</p> <p>3. その他 特になし。</p>	<p>原案どおり承認・可決した</p> <p>原案どおり承認・可決した</p>
<p>2025年1月28日、第210回臨時理事会（みなし理事会として実施）</p>	<p>決議の省略のため、理事および監事全員から、署名押印した同意書を郵送していただいた。</p> <p>1. 第99回臨時評議員会の招集について 令和7年2月9日（日）12時からラボシティ仙台会議室Cにて開催することが承認された。</p> <p>2. 退職慰労金の支給について 池上雄作先生のご遺族に11万円を支給することが承認された。</p>	<p>原案どおり承認・可決した</p> <p>原案どおり承認・可決した</p>
<p>2025年3月15日、第211回理事会</p>	<p>1. 令和7年度事業計画（案）について（配布資料-2） 令和7年度事業計画について審議し、全会一致で承認された。</p> <p>2. 令和7年度収支予算（案）について（配布資料-3） 令和6年度の予算の執行を踏まえ、令和7年度予算案を作成した趣旨説明がなされ、審議した結果、原案通り全会一致で承認された。 併せて、令和7年度の特定資産取り崩し額を7,000,000円とすることも審議し、全会一致で承認された。</p> <p>3. 流動資産の一部を固定資産へ戻入する件について 流動資産の一部（400万円）を固定資産に「戻入」することについて審議し、全会一致で承認された。</p> <p>4. 西野理事の後任の常務理事（業務執行理事）の選定について 互選の結果、後任の常務理事として岩本武明理事が全会一致で選任された。</p> <p>5. 理事・監事及び評議員の報酬並びに費用等に関する規程施行細則の一部改正について（配布資料-4） 資料に基づき審議の結果、原案通り改正することが全会一致で</p>	<p>原案どおり承認・可決した</p> <p>原案どおり承認・可決した</p> <p>原案どおり承認・可決した</p> <p>原案どおり承認・可決した</p> <p>原案どおり承認・可決した</p>

	承認された。 6. その他 令和7年度化学研究連絡助成申請一覧（配布資料-5）に基づいて、それぞれの選考委員会の委員長に選考を依頼した。	全員承認した
--	--	--------

②評議員会

開会年月日	議 事 事 項	会議の結果
2024年6月16日 第98回定時評議員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和5年度の事業報告(案)について（評議員会資料-2）</li> <li>2. 令和5年度の収支決算報告(案)について（評議員会資料-2）</li> <li>3. 令和6年度化学研究連絡助成応募者及び採択者について（評議員会資料-3）</li> <li>4. 令和6年度事業計画及び収支予算書の確認（評議員会資料-4,5）</li> <li>5. その他               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 監査報告書（評議員会資料-6）の確認を行った。</li> <li>(2) 第208回理事会(5月19日)議事録（評議員会資料-7）の確認を行った。</li> <li>(3) 当日配布資料（資産内訳, 取り崩し額, 評議員, 役員, 委員等）について説明を行った。</li> </ol> </li> </ol>	<p>原案どおり承認した</p> <p>原案どおり承認した</p> <p>全員一致で承認した</p> <p>全員一致で承認した</p> <p>全員承認した</p>
2025年2月9日 第99回臨時評議員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 池上雄作評議員の後任評議員の選任について 審議の結果、全会一致で西野徳三常務理事が評議員に選任された。その就任の依頼を本人に伝え、就任の承諾をいただいた。</li> <li>2. 西野徳三常務理事の後任理事の推薦について 後任の理事として、2名の候補者が順位を付けて推薦された。</li> <li>3. 理事・監事及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について 死亡退職に関する記述を追加した改正案（評議員会資料-4）について審議し、原案通り全会一致で議決・承認された。</li> <li>4. その他               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 第209回理事会(令和6年10月19日)議事録（評議員会資料-5）について確認を行った。</li> <li>(2) 令和7年公益法人制度改正に伴う外部監事の導入について検討し、現監事のうち1名が外部監事の要件を満たしていることを確認した。</li> </ol> </li> </ol>	<p>全員一致で承認した</p> <p>全員一致で承認した</p> <p>全員一致で承認した</p> <p>全員承認した</p>

③ 選考委員会（令和6年度化学研究連絡助成金交付者の選考）

開会年月日	議 事 事 項	会議の結果
[化学研究選考委員会]		
2024年4月27日 (Web会議)	本助成金について、2月末を締め切りとして募集を行い、最終的に11件の応募があった。それらにつき審議した結果、そのうち7件の採択を決め、理事会に報告した。	全員一致で承認した
[情報研究・事業選考委員会]		
2024年4月28日 (Web会議)	1件の応募があったが、応募要項に書かれている助成の対象の条件を満たしていなかったため、選考の対象外とした。	全員一致で承認した
[海外渡航選考委員会]		
2024年4月28日 (Web会議)	2件の応募があり、審議の結果、両方の採択を決め、理事会に報告した。後日、そのうち1件について辞退願が提出され、受理した。	全員一致で承認した

(5) 許可, 認可, 承認, 証明等に関する事項  
なし

(6) 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
「該当なし」		

(7) 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込金額	受領金額	備考
「該当なし」				

(8) 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指示事項	履行状況
「該当なし」		

(9) その他の重要事項（官公庁関係事項）

- 2024年6月28日 内閣府のポータルサイトから令和5年度の事業報告書等に係る提出書を提出した。この段階で、本編の中の別表C1「遊休財産額の保有制限の判定」が「不適合」となっており、対処法を内閣府に問い合わせたところ、不適合でも申請はできるが、後日その理由を聞くとのことだった。9月10日に理由の問い合わせがあり、すぐに理由書を電子メールで提出した。最終的に、内閣府のチェックに基づき短縮版を9月15日に提出した。9月末までに提出は完了した。

2. 2025年1月6日 2024年12月20日に逝去された池上雄作評議員について、法務局で死亡登記を行った。
3. 2025年2月10日 西野理事の理事辞任と評議員就任の変更登記を、法務局で行った。以上の1月6日および2月10日の変更について、2月19日に内閣府に届出を行った。後日ポータルサイト上で審査は完了していた。
4. 2025年3月19日 内閣府へ令和7年度の事業計画書および予算書、第211回理事会議事録等をPDFファイルとしてポータルサイトから送信した。その際、「資金調達及び設備投資の見込みについて」の中の2つの欄に「なし」を記入するのを失念したため、内閣府から問い合わせと補正依頼が届いた。すぐに補正を行い、3月下旬までに補正提出完了の通知が届いた。後日ポータルサイト上で審査は完了していた

以上

# 令和6年(2024年)度収支決算報告書

## 収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(公財)日本化学研究会  
(単位: 円)

科目	令和6年度 予算額	令和7年3月末日 決算額	差異	備考
I 収入の部				
1 基本財産運用益				
(1) 定期預金受取利息				
: みずほ信託銀行仙台支店	350	350	0	
2 運用財産運用益				
(1) 定期預金受取利息				
: みずほ信託銀行仙台支店 及び七十七銀行	1,900	5,907	4,007	
(2) 普通預金受取利息				
: みずほ信託銀行仙台支店 及び七十七銀行	0	4,677	4,677	
(3) 株式配当金計	2,000,000	2,091,190	91,190	
: (株) 三菱ケミカルHD		793,600		
: AGC (株)		1,297,590		
3 雑収入	0	0		
(1~3 小計)	2,002,250	2,102,124	99,874	
4 特定資産取崩収入				注1
・化学研究連絡助成資金 積立預金取崩収入	5,000,000	1,000,000	△ 4,000,000	
当期収入合計 (A)	7,002,250	3,102,124	△ 3,900,126	
前期繰越収支差額	8,226,444	8,226,444	0	
収入合計 (B)	15,228,694	11,328,568	△ 3,900,126	

注1 令和6年5月に積立預金から500万円取り崩し、翌令和7年3月に積立預金に400万円戻入した。

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
Ⅱ 支出の部				
1 事業費				
・助成費計	5,000,000	4,550,000	△ 450,000	
・化学研究助成費		4,200,000		7件
・情報研究・事業助成費		0		0件
・海外渡航助成費		350,000		1件
・事業執行経費	1,665,000	1,493,744	△ 171,256	
(事業費合計)	6,665,000	6,043,744	△ 621,256	
2 管理費				
・役員等報酬	600,000	615,000	15,000	注2
・退職給付引当金	100,000	90,000	△ 10,000	
・福利厚生費	0	48,528	48,528	注3
・会議費	150,000	100,053	△ 49,947	
・旅費交通費	150,000	120,200	△ 29,800	
・通信運搬費	100,000	59,059	△ 40,941	
・消耗品費	10,000	2,524	△ 7,476	
・印刷製本費	130,000	122,969	△ 7,031	
・事務室経費	420,000	409,827	△ 10,173	
・保険料	0	0	0	
・諸謝金	10,000	0	△ 10,000	
・租税公課	0	0	0	
・手数料	15,000	9,230	△ 5,770	
・業務委託料	360,000	360,000	0	
(管理費合計)	2,045,000	1,937,390	△ 107,610	
当期支出合計 (C)	8,710,000	7,981,134	△ 728,866	
Ⅲ 収支差額				
当期支出差額 (A) - (C)	△ 1,707,750	△ 4,879,010	△ 3,171,260	
次期繰越収支差額(B) - (C)	6,518,694	3,347,434	△ 3,171,260	

注2 池上評議員のご逝去に伴い、評議員打合会、評議員会等を臨時に開催した。

注3 令和6年度から当財団に社会保険への加入義務が発生したため、飛田理事長の社会保険料の事業主負担分を支払った。

## 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで (公財) 日本化学研究会

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
1一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	350	1,400	△ 1,050
基本財産受取利息	350	1,400	△ 1,050
特定資産運用益	2,101,774	2,068,288	33,486
特定資産受取利息	10,584	1,898	8,686
特定資産受取配当金	2,091,190	2,066,390	24,800
雑収益	0	0	0
経常収益計	2,102,124	2,069,688	32,436
(2) 経常費用			
事業費	6,043,744	5,014,671	1,029,073
役員報酬	370,000	340,000	30,000
福利厚生費	45,084	0	45,084
会議費・選考経費	30,000	30,000	0
旅費交通費	84,000	90,000	△ 6,000
通信運搬費	53,067	42,978	10,089
消耗品費	0	0	0
印刷製本費	132,141	132,727	△ 586
賃貸料光熱費	407,682	406,426	1,256
諸謝金	0	0	0
支払助成金	4,550,000	3,600,000	950,000
手数料	11,770	12,540	△ 770
業務委託費	360,000	360,000	0
管理費	1,937,390	1,757,052	180,338
役員報酬	615,000	610,000	5,000
退職給付引当金	90,000	100,000	△ 10,000
福利厚生費	48,528	0	48,528
会議費	100,053	2,038	98,015
旅費交通費	120,200	84,080	36,120
通信運搬費	59,059	50,471	8,588
消耗品費	2,524	10,654	△ 8,130
印刷製本費	122,969	120,615	2,354
賃貸料光熱費	409,827	406,494	3,333
諸謝金	0	0	0
手数料	9,230	12,700	△ 3,470
業務委託料	360,000	360,000	0
経常費用計	7,981,134	6,771,723	1,209,411
当期経常増減額	△ 5,879,010	△ 4,702,035	△ 1,176,975
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
有価証券当期評価損益	△ 10,513,157	6,957,377	△ 17,470,534
経常外収益計	△ 10,513,157	6,957,377	△ 17,470,534
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	△ 10,513,157	6,957,377	△ 17,470,534
当期一般正味財産増減額	△ 16,392,167	2,255,342	△ 18,647,509
一般正味財産期首残高	254,100,756	251,845,414	2,255,342
一般正味財産期末残高	237,708,589	254,100,756	△ 16,392,167

**正味財産増減計算書内訳書**

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで (公財) 日本化学研究会

(単位: 円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
1一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	350	350
基本財産受取利息	0	350	350
特定資産運用益	2,101,774	0	2,101,774
特定資産受取利息	10,584	0	10,584
特定資産受取配当金	2,091,190	0	2,091,190
雑収益	0	0	0
経常収益計	2,101,774	350	2,102,124
(2) 経常費用			
事業費	6,043,744		6,043,744
役員報酬	370,000		370,000
福利厚生費	45,084		45,084
会議費・選考経費	30,000		30,000
旅費交通費	84,000		84,000
通信運搬費	53,067		53,067
消耗品費	0		0
印刷製本費	132,141		132,141
賃貸料光熱費	407,682		407,682
諸謝金	0		0
支払助成金	4,550,000		4,550,000
手数料	11,770		11,770
業務委託費	360,000		360,000
管理費		1,937,390	1,937,390
役員報酬		615,000	615,000
退職給付引当金		90,000	90,000
福利厚生費		48,528	48,528
会議費		100,053	100,053
旅費交通費		120,200	120,200
通信運搬費		59,059	59,059
消耗品費		2,524	2,524
印刷製本費		122,969	122,969
賃貸料光熱費		409,827	409,827
諸謝金		0	0
手数料		9,230	9,230
業務委託料		360,000	360,000
経常費用計	6,043,744	1,937,390	7,981,134
当期経常増減額	△ 3,941,970	△ 1,937,040	△ 5,879,010
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
有価証券当期評価損益	△ 10,513,157	0	△ 10,513,157
経常外収益計	△ 10,513,157	0	△ 10,513,157
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	△ 10,513,157	0	△ 10,513,157
当期一般正味財産増減額	△ 14,455,127	△ 1,937,040	△ 16,392,167
一般正味財産期首残高	239,856,034	14,244,722	254,100,756
一般正味財産期末残高	225,400,907	12,307,682	237,708,589

## 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(公財) 日本化学研究会

(単位:円)

科 目	当 年 度	令和6年3月31日	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	3,347,434	8,226,444	△ 4,879,010
流動資産合計	3,347,434	8,226,444	△ 4,879,010
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
化学研究連絡助成資金	153,000,000	154,000,000	△ 1,000,000
有価証券	46,361,155	56,874,312	△ 10,513,157
退職給付引当資産	710,000	730,000	△ 20,000
特定資産合計	200,071,155	211,604,312	△ 11,533,157
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	235,071,155	246,604,312	△ 11,533,157
<b>資 産 合 計</b>	238,418,589	254,830,756	△ 16,412,167
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当資産	710,000	730,000	△ 20,000
<b>負 債 合 計</b>	710,000	730,000	△ 20,000
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 一般正味財産	237,708,589	254,100,756	△ 16,392,167
(うち基本財産への充当額)	35,000,000	35,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	200,071,155	211,604,312	△ 11,533,157
<b>正 味 財 産 合 計</b>	237,708,589	254,100,756	△ 16,392,167
<b>負債および正味財産合計</b>	238,418,589	254,830,756	△ 16,412,167

退職慰労金の支給に備えるため、退職給付引当金を計上しており「財務諸表に対する注記」に注記している。

## 財産目録

令和7年3月31日現在

(公財) 日本化学研究会

科 目	金 額 (単位:円)	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金・預金		
・現金 現金手許有高	198,067	
・普通預金: みずほ信託銀行仙台支店	274,093	
・普通預金: 七十七銀行旭ヶ丘支店	2,875,274	
流動資産合計		3,347,434
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
・定期預金: みずほ信託銀行仙台支店	35,000,000	
基本財産合計	35,000,000	
(2) 特定資産		
化学研究連絡助成資金		
・定期預金: みずほ信託銀行仙台支店	149,000,000	
・定期預金: 七十七銀行吉成支店	4,000,000	
有価証券(株券)		
・三菱ケミカルグループ(株) 24,800株	18,277,600	
・AGC(株) 6,179株	28,083,555	
退職給付引当資産: 七十七銀行本店	710,000	
特定資産合計	200,071,155	
固定資産合計		235,071,155
<b>資産合計</b>		<b>238,418,589</b>
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債	0	
退職給付引当資産		710,000
固定負債合計		710,000
<b>負債合計</b>		<b>710,000</b>
<b>正味財産</b>		<b>237,708,589</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

特定資産である有価証券(株券)は、本年度期末日の市場価格に基づく時価法によっている。評価額は次のとおりである。

### 2. 有価証券の評価価格は次のとおりである。

	三菱ケミカルグループ(株)	AGC(株)	計
株数	24,800	6,179	30,979
取得価格	1,431,547	1,444,940	2,876,487
令和6年3月31日現在評価：令和6年度期首			
株数	24,800	6,179	
株価	916	5,528	
評価額	22,716,800	34,157,512	56,874,312
当期評価損益	3,231,440	3,725,937	6,957,377
令和7年3月31日現在評価：令和7年度期首			
株数	24,800	6,179	
株価	737	4,545	
評価額	18,277,600	28,083,555	46,361,155
当期評価損益	△4,439,200	△6,073,957	△10,513,157
発行株数	1,506,288,107	217,434,681	
持株比率	0.0001646%	0.002842%	

### 3. 引当金の計上

#### 役員退職給付引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく期末支給額を計上している。

### 4. 基本財産、特定資産及びその他固定資産の増減額及びその残高(引当金の明細)

(単位:円)

科目	資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
特定資産	退職給付引当金	730,000	90,000	110,000	0	710,000

以上